

## 【作成上の留意点】

(1) テーマ	①簡潔で研究内容がわかるように表現する。						
(2) はじめに	①研究の背景や、この研究にはどのような価値や意義があると考えているかを述べる。						
(2) 研究目的	①この研究により明らかにしたいことを述べる。						
(3) 研究方法	①対象およびデータの収集方法、分析方法に関して記述する。 ②質問紙を使用している場合は、その内容について記述する。 ③既存の尺度を使用している場合は、出典を明示する。 ④質的分析の場合は、信頼性を確保する方法について述べる。						
(4) 倫理的配慮  ②④⑤⑥⑦ に関しては、 論文に必ず 記載。  ②に関しては、論文全体 について、倫 理的配慮が 十分か確認。	<p>①先行文献を調べて活用しているか。すでに研究成果が出ているテーマをくり返し研究することは倫理的に問題があると考えられる。そのため先行研究を調べた上で研究のオリジナリティや価値、位置づけを明確にすることが大切である。</p> <p>②研究フィールドや研究対象者が特定されないように配慮している。</p> <p>a. 論文要旨の記述内容で研究者の所属や研究対象者が特定できないようにする。</p> <p>b. 固有名詞（当院・当病棟も含む）や写真等を掲載する場合は、研究結果を示すのにどうしても必要なもののみとし、研究対象者が特定できないように十分配慮する。掲載の承諾を得られた旨を明記する。</p> <p>c. イニシャルや入院期間などの記載は、対象者が特定されプライバシーを侵害する恐れがある。</p> <table border="1" data-bbox="507 855 1310 987"> <tr> <td>×不適切な例</td> <td>○適切な例</td> </tr> <tr> <td>当院、当病棟 S.N氏、59歳</td> <td>A病院、B病棟 X氏、50歳代</td> </tr> <tr> <td>入院期間： 2021年4月15日～6月1日</td> <td>入院期間： 20XX年4月～6月</td> </tr> </table> <p>③個人情報適切に取り扱っている。 個人情報の取扱いは、「個人情報保護法」、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（個人情報保護委員会・厚生労働省、2017年、2020年一部改正）「看護職の倫理綱領」（日本看護協会、2021年）「看護研究における倫理指針」（日本看護協会2004年）「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部省・厚生労働省、2017年一部改正）および所属施設の規定に従う。</p> <p>④倫理審査委員会での承認を受けたことを記載する。 所属施設に倫理審査委員会がなく、倫理審査委員会に相当する機関で承認を得た場合は「倫理審査委員会相当の機関から承認を得た」ことを記載する。</p> <p>⑤研究対象者からの研究承諾について明記されている。 研究対象者に研究目的・研究方法および研究結果の公表等について説明し、対象者の自由意志で承諾が決められるように配慮し、承諾を得られた旨を明記する。</p> <p>⑥研究対象者に不利益や負担が生じないよう配慮されている。 研究への参加・不参加によって、対象者の不利益や負担が生じないよう配慮した旨を記載する。</p> <p>⑦著作権への配慮がなされている。</p> <p>a. 文献から本文を引用する場合は、出典を明記する。</p> <p>b. 図・表を本文に引用する場合は、著作権に配慮し、出典を明記する。</p> <p>c. 既存の尺度を使用する場合、著作者から許諾を得ている旨を記載する。</p>	×不適切な例	○適切な例	当院、当病棟 S.N氏、59歳	A病院、B病棟 X氏、50歳代	入院期間： 2021年4月15日～6月1日	入院期間： 20XX年4月～6月
×不適切な例	○適切な例						
当院、当病棟 S.N氏、59歳	A病院、B病棟 X氏、50歳代						
入院期間： 2021年4月15日～6月1日	入院期間： 20XX年4月～6月						
(5) 結果	①得られた客観的な事実やデータのみを記載する。 ②研究者の考えは記載しない。						
(6) 考察	①研究目的に沿って得られた結果から研究者の解釈・意味づけを述べる。 ②これまでの研究との比較をし、看護への示唆や課題を述べる。 ③目的に沿って一貫性がある。						
(7) 結論	研究から得られた最終的な成果を述べる。						
(8) 全体を通して	①論旨が一貫している。 ②誤字・脱字がない。 ③適切な表現で記載されている。						
(9) キーワード	キーワードが記載されている						